

かほく市災害時備蓄計画

沿革

平成28年	3月	策定
平成29年	7月	修正
平成30年	1月	修正

かほく市

目 次

1	本計画の趣旨・目的	P 1
2	被害想定	P 1
3	市、市民等の役割	P 2
	（1）市が実施すべき事項	P 2
	（2）市民等が実施すべき事項	P 2
4	備蓄目標	P 2
	（1）食料	P 3
	（2）飲料水	P 4
	（3）寝具等	P 4
	（4）衛生用品	P 5
	（5）資機材	P 6
5	拠点避難所ごとの備蓄計画	P 7
6	備蓄物資の購入計画	P 9
7	物資の集配	P 9

1 本計画の趣旨・目的

住宅の被災、流通機能の一時的な停止や低下等による食料及び生活物資の喪失に備え、災害の発生直後から被災者に対して円滑に食料及び生活物資の供給が行われるよう物資の備蓄並びに調達体制の整備を図る。なおこの際、要配慮者や女性への配慮に留意する。

2 被害想定

備蓄量算定の基礎となる被害想定は、最大規模を想定する必要がある。

当市においては、石川県が平成7年度から3箇年計画で実施した、「地震被害想定調査」による加賀平野の地震の避難者数2,004人を基礎数値とする。

【地震被害想定調査】

本市で予測される被害(市町別被害予測結果より抜粋)

想定地震	建物全壊		炎上 出火 件数	延焼 棟数	死者 数	負傷 者数	要救 出者 数	避難 者数	上水道配水管	
	棟	率 (%)							被害 箇所	被害箇 所(km)
大聖寺の地震	1	0.0	0	0	4	7	0	33	110	1.3
加賀平野の地震	332	5.3	12	2	19	162	76	2,004	645	7.8
邑知潟の地震	58	1.0	3	0	25	128	41	1,011	557	6.8
能登半島北方沖 の地震	0	0.0	0	0	0	0	0	0	17	0.2

※「全壊」には、倒壊建物が含まれる。

3 市、市民等の役割

(1) 市が実施すべき事項

- ・ 発災直後の生命維持や生活に最低限必要な物資で、長期間保存可能なものを備蓄する。
- ・ 市の防災備蓄倉庫における拠点備蓄及び災害によるリスクを分散するため拠点避難所における分散備蓄を行う。
- ・ 粉ミルクや柔らかい食品、生理用品の備蓄等要配慮者や女性に配慮する。
- ・ 食物アレルギーの方に配慮した、食料品等を備蓄する。
- ・ 事業者等と「災害時における食料物資等の供給協力に関する協定」の締結を進める。
- ・ 飲料水は、原則的に貯水池からの給水によるため、仮設給水施設、給水袋等の応急給水資機材の整備を行う。
- ・ 拠点避難所における備蓄については、『かほく市避難所運営マニュアル』を参照。

(2) 市民等が実施すべき事項

- ・ 個人、自主防災組織等は、可能な方法、範囲で3日分の水・食料等物資の備蓄に努める。
又、非常持ち出し品を準備する。
- ・ 事業所等は、従業員や地域住民も考慮しながら可能な方法、範囲で3日分の水・食料等物資の備蓄に努める。

4 備蓄目標

想定避難者数 2,004 人の内、204 人（10%）分は市内の協定締結事業者からの流通備蓄及び避難者の非常持ち出し品等で賄い、1,800 人分を拠点避難所にて分散備蓄する。また、拠点避難所が倒壊や火災で使用できなくなる場合や避難勧告等に伴う一時的な避難者に対応するため、200 人（※拠点避難所 1 箇所分）分の物資を防災備蓄倉庫に追加備蓄する。

このため、市全体では 2,000 人の 3 日分を備蓄目標とする。

【物資等の供給に係る市内の協定締結事業所一覧】

協定締結日	事業所名称
H18. 5. 12	北陸コカ・コーラボトリング(株)
H20. 10. 1	イオンリテール(株)中部カンパニー
H23. 2. 17	中部ペプシコーラ販売(株)
H24. 2. 7	(株)示野薬局
H24. 2. 13	(株)コーシン
H25. 2. 22	生活協同組合コープいしかわ
H27. 9. 3	NPO 法人 コメリ災害対策センター

※対象者割合は、平成 27 年 11 月の住民基本台帳人口比率に基づき算出

※対象者数は、備蓄対象者 2,000 人に対象者割合を乗じて算出

※備蓄数は、概ねケース単位となるよう切り上げて算出

(1) 食料

発災初期に生命維持のために最低限必要な物資として次の通り備蓄する。また、高齢者等に配慮しなるべく汎用性の高いものを選択する。

なお、保存年限についてはあまりにも長すぎるものは避け、5年程度のものを選択する。

【備蓄数及び品目】

品目	1人当たり (3日分)	算出根拠	対象者	対象者数	備蓄数
パン (2個入)	3食(缶)	※別表1の通り	3~74歳 (84.83%)	1,697人	5,100食(缶)
アルファ米 (白米)	4食				6,800食
アルファ米 (五目等)	2食				3,400食
カレー	1食				1,700食
ビスケット (ルヴァン1パック)	2食				3,400食
ビスケット (ビスコ2パック)	1食				1,700食
白粥(アレル ギー対応)	9食				3食/日
粉ミルク	405グラム	27g(200ml)/回 ×5回/日	0歳(0.07%)	10人 ※1	1,350グラム
哺乳瓶	1本	1本/3日 ※洗 浄して使用			10本

※1 計算上は全体で2人となるが、各拠点避難所及び市備蓄倉庫に1人分を備蓄する。

※別表1【配給例】

	1日目	2日目	3日目
朝	パン(2個入)	パン(2個入)	パン(2個入)
昼	アルファ米(白米)	アルファ米(白米)	アルファ米(白米&カレー)
夜	アルファ米(五目等)	アルファ米(五目等)	アルファ米(白米)
補助食	ビスケット(ルヴァン1パック)	ビスケット(ビスコ2パック)	ビスケット(ルヴァン1パック)

(2) 飲料水

供給（1人1日3リットル）の大部分は貯水池からの応急給水によるものとするが、応急給水活動の補完や発災直後用として、また、ミルク用及び哺乳瓶洗浄用としてペットボトルの飲料水を備蓄する。

【備蓄数及び品目】

品目	1人当たり (3日分)	算出根拠	対象者	対象者数	備蓄数
水（500ml ペットボトル）	3本	1本/日	全員	2,000人	6,000本
飲料水用袋	2枚	3日90分（60/袋×2枚）	全員	2,000人	4,000枚

【貯水池一覧】

名称	住所	貯水量
野寺配水池	野寺ニ 18-2	12 m ³
東部配水池	元女立打山口 31	179 m ³
中沼配水池	中沼ソ 13-4	1,200 m ³
高松高区第1配水池	高松は 15	1,510 m ³
高松高区第2配水池	高松は 15	1,219 m ³
七塚配水池	秋浜ハ 47-1	2,426 m ³
宇ノ気第1配水池	鉢伏 3-69	1,696 m ³
宇ノ気第2配水池	鉢伏 3-69	1,004 m ³
宇ノ気第3配水池	鉢伏 3-69	2,875 m ³
計		12,121 m ³

(3) 寝具等

防寒対策として、1人1枚の毛布及び敷きマットを備蓄する。

【備蓄数及び品目】

品目	1人当たり (3日分)	算出根拠	対象者	対象者数	備蓄数
毛布	1枚	1枚/3日	全員	2,000人	2,000枚
敷きマット	1枚	1枚/3日	全員	2,000人	2,000枚

(4) 衛生用品

日常生活に欠かせない、生理用品、紙おむつ（大人用・乳幼児用）などを備蓄する。

また、紙おむつなどサイズがあるものについては、複数種類のサイズを用意する。

なお、トイレについては基本的にマンホールトイレを使用するものとし、混雑時や要配慮者は、避難所施設内の洋式トイレを利用した簡易トイレによるものとする。

【備蓄数及び品目】

品目	1人当たり (3日分)	算出根拠	対象者	対象者数	備蓄数
生理用品	6枚	8枚/日×4分の1週間	10～55歳女性 (26.49%)	530人	<u>3,200枚</u>
紙おむつ (大人用)	18枚	6枚/日	在宅要介護1以上 (2.17%)	44人	<u>800枚</u>
尿とりパッド	9枚	3枚(4回吸収/枚)/日			<u>400枚</u>
お尻拭き (大人用)	54枚	18枚/日 ※オムツ交換時に3枚			<u>2,400枚</u>
介護用手袋	36枚	6枚/日 ※オムツ交換時に1組(2枚)			<u>1,600枚</u>
紙おむつ (乳幼児用)	24枚	8枚/日	0～3歳 (3.22%)	65人	<u>1,600枚</u>
お尻拭き (乳幼児用)	72枚	24枚/日 ※オムツ交換時に3枚			<u>4,700枚</u>
簡易トイレ	15回分	5回分/日 ※便座は避難所の洋式トイレ	75歳以上 (12.85%)	257人	<u>3,855回分</u>
マスク	3枚	1枚/日	全員	2,000人	<u>6,000枚</u>
消毒液	90ml	10回/日×3ml/回	全員	2,000人	<u>180リットル</u>

(5) 資機材

市内 9 箇所の拠点避難所及び市防災備蓄倉庫を含めた 10 箇所に備蓄する。

【備蓄数及び品目】

品目	1 箇所当たり	備蓄数 (×10 箇所)	備考
発電機	1 台	<u>10 台</u>	
投光機	1 台	<u>10 台</u>	
防水シート	3 枚	<u>30 枚</u>	
ロープ	1 巻	<u>10 巻</u>	
避難所運営に関する備品	1 セット	<u>10 セット</u>	運営委員・ボランティア腕章、避難所運営マニュアル様式等

【その他必要な資機材】

品目	1 箇所当たり	備考
ストーブ	1 台	学校施設備品を借用
コードリール	2 個	
懐中電灯	2 個	
救急箱	1 個	
パソコン	1 台	
FAX	1 台	
簡易ラジオ	1 台	自主防災組織の配備品による
拡声器	1 個	
車椅子	1 台	他施設より借用
間仕切り	1 セット	救援物資による
簡易入浴施設	1 基	
マンホールトイレ	1 基	上下水道班が設置
マンホールトイレ用テント	1 基	
マンホールトイレ用洋式便器	1 基	
移動式炊飯器セット	1 セット	保健医療班が設置

5 拠点避難所ごとの備蓄計画

拠点避難所ごとの備蓄目標人数は対象地区の人口により按分して算出する。また、各品目ごとの備蓄数は、下表の対備蓄目標比率により算出し、できるだけケース単位で備蓄するものとする。

【拠点避難所ごとの備蓄目標人数】

拠点避難所	対象地区	対象地区の人口	按分による備蓄目標人数 ※1	対備蓄目標比率
大海小学校	長柄町、若緑、箕打、元女、黒川、野寺、八野、瀬戸町、夏栗、中沼、二ツ屋	2,566 人	132 人	6.60%
高松小学校	元町、流川町、六軒町、中町、上北町、北中町、北新町、岸川町、櫻井町、下伊丹町、上伊丹町、東町、学園台	3,746 人	193 人	9.65%
高松中学校	南町、古宮町、南新町、旭町、内高松	3,668 人	189 人	9.45%
七塚小学校	木津、松浜	3,756 人	193 人	9.65%
河北台中学校	遠塚、浜北、秋浜	3,380 人	174 人	8.70%
外日角小学校	外日角、白尾	5,048 人	260 人	13.00%
金津小学校	横山、谷、笠島、上田名、余地	1,804 人	93 人	4.65%
宇ノ気中学校	森、向野、気屋、上山田、下山田、鉢伏、宇気、七窪	4,645 人	239 人	11.95%
宇ノ気小学校	狩鹿野、指江、多田、宇野気、内日角、大崎	6,361 人	327 人	16.35%
市防災備蓄倉庫	※予備備蓄		200 人	10.00%
合 計		34,974 人	2,000 人	100.00%

※1 按分による備蓄目標人数は、備蓄目標の 2,000 人分をベースとしているため、実際の避難者数とは異なる。

【拠点避難所ごとの品目別備蓄目標】

区分			拠点避難所ごとの備蓄目標										
			大海 小学校	高松 小学校	高松 中学校	七塚 小学校	河北台 中学校	外日角 小学校	金津 小学校	宇ノ気 中学校	宇ノ気 小学校	市防災 備蓄倉庫	
種類	品目	備蓄目標	6.6%	9.7%	9.5%	9.7%	8.7%	13.0%	4.7%	12.0%	16.4%	10.0%	
(1)食料	パン (2個入)	5,100 食(缶)	337	493	482	493	444	663	238	610	834	510	
	アルファ米 (白米)	6,800 食	449	657	643	657	592	884	317	813	1,112	680	
	アルファ米 (五目等)	3,400 食	225	329	322	329	296	442	159	407	556	340	
	カレー	1,700 食	113	165	161	165	148	221	80	204	278	170	
	ビスケット (ゆずあん1パック)	3,400 食	225	329	322	329	296	442	159	407	556	340	
	ビスケット (ビスコ2パック)	1,700 食	113	165	161	165	148	221	80	204	278	170	
	白粥 (アレルギー対応)	2,600 食	172	251	246	251	227	338	121	311	426	260	
	粉ミルク	1,350 グラム	90	131	128	131	118	176	63	162	221	135	
	哺乳瓶	10 本	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
(2)飲料水	水 (500ml ペットボトル)	6,000 本	396	579	567	579	522	780	279	717	981	600	
	飲料水用袋	4,000 枚	264	386	378	386	348	520	186	478	654	400	
(3)寝具等	毛布	2,000 枚	132	193	189	193	174	260	93	239	327	200	
	敷きマット	2,000 枚	132	193	189	193	174	260	93	239	327	200	
(4)衛生用品	生理用品	3,200 枚	212	309	303	309	279	416	149	383	524	320	
		多い日・昼用	400 枚	27	39	38	39	35	52	19	48	66	40
		普通の日・昼用	2,400 枚	159	232	227	232	209	312	112	287	393	240
		夜用	400 枚	27	39	38	39	35	52	19	48	66	40
	紙おむつ (大人用)	800 枚	53	78	76	78	70	104	38	96	131	80	
		M	420 枚	28	41	40	41	37	55	20	51	69	42
		L	380 枚	26	37	36	37	34	50	18	46	63	38
	尿とりパッド	400 枚	27	39	38	39	35	52	19	48	66	40	
	お尻拭き (大人用)	2,400 枚	159	232	227	232	209	312	112	287	393	240	
	介護用手袋	1,600 枚	106	155	152	155	140	208	75	192	262	160	
	紙おむつ (乳幼児用)	1,600 枚	106	155	152	155	140	208	75	192	262	160	
		新生児用	360 枚	24	35	35	35	32	47	17	44	59	36
		S	380 枚	26	37	36	37	34	50	18	46	63	38
		M	420 枚	28	41	40	41	37	55	20	51	69	42
		L	220 枚	15	22	21	22	20	29	11	27	36	22
		B I G	220 枚	15	22	21	22	20	29	11	27	36	22
	お尻拭き (乳幼児用)	4,700 枚	311	454	445	454	409	611	219	562	769	470	
簡易トイレ	3,855 回分	255	373	365	373	336	502	180	461	631	386		
マスク	6,000 枚	396	579	567	579	522	780	279	717	981	600		
消毒液	180 リットル	12	18	18	18	16	24	9	22	30	18		
(5)資機材	発電機	10 台	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	投光機	10 台	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	防水シート	30 枚	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	
	ロープ	10 巻	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	避難所運営に関する備品	10 セット	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	

6 備蓄物資の購入計画

品目ごとに保存年限が異なるが、循環備蓄を基本とし保存可能年数の1年分に相当する量を毎年購入する。(保存に当たっては、ケース単位での保存を原則とするため、実際の備蓄目標を上回る購入数になることもありうる。)

また、保存期限が1年を切った物資等については、地区の防災訓練等に提供するなど無駄なく消費するよう努める。

なお、数量及び保存年限等を管理するため、災害時備蓄品管理台帳を整備するものとする。

7 物資の集配

流通備蓄品等については、支援物資の集積場所となっている河北台健民体育館に集積し、拠点避難所からの要望等に基づき、公平に配分する。

【流通備蓄品等の集積場所】

施設名称	住所	電話番号	備考
河北台健民体育館	浜北イ 25 番地 3	076-283-4559	※指定緊急避難場所